

平成20年2月

# 吉岡 丈 学位論文審査要旨

主 査 寺 川 直 樹  
副主査 重 政 千 秋  
同 豊 島 良 太

## 主論文

Effect of estrogen replacement therapy on arthritis and bone mineral density in estrogen-replete rats with collagen-induced arthritis

(エストロゲン非欠乏コラーゲン誘発関節炎ラットの関節炎と骨密度に及ぼすエストロゲン補充療法の効果)

(著者：吉岡丈、萩野浩、山崎大輔、岡野徹、豊島良太)

平成20年 Modern Rheumatology 掲載予定

## 審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、閉経前の関節リウマチ（RA）の関節炎と骨粗鬆症に及ぼすエストロゲンの影響を検証する目的で、エストロゲン非欠乏のコラーゲン誘発関節炎（CIA）ラットにエストロゲン補充療法を加え、その関節炎と骨量に及ぼす影響を検討したものである。その結果、エストロゲン非欠乏のCIAラットに対するエストロゲン投与はその関節炎および骨幹端部海綿骨の骨量減少を抑制することが明らかとなった。これらの結果は、RAの関節炎と骨粗鬆症に及ぼすエストロゲンの影響について有用な情報を提供するもので、本論文の内容は、RAの関節炎と骨粗鬆症の病態解明ならびに治療に大きく寄与するものであり、明らかに学術の水準を高めたものと認められる。